

衛生的・効率的な接客の実現にPDAを活用

東京・五反田駅近くにある瀟洒な洋菓子店 Patisserie BLEUGOAT(パティスリー・ブルーゴート)は、ア・セラビが経営する同店は、巨大なショウケースの前に店員が立ち、来店客の隣でケーキの説明などをしながら注文を聞くという、ユニークな接客・販売スタイルをとっている。衛生面を考慮し、店員は注文受付と会計に



専念させ、ケーキの箱詰めは厨房側のケーキ職人が行うようにしようという発想から生まれたものだ。

では、店舗と厨房とのやり取りをどうしているのか？ここに、ヒューレット・パッカード社のPDA(iPAQ hx2410 Pocket PC)と無線LAN、そしてアイ・ビートが開発したモバイルPOSアプリケー



業種	洋菓子製造販売		
活用分野	注文受付・会計業務	売上管理	
キーテクノロジー	PDA	無線LAN	業務アプリ

ション「Simply-POS」が活用されている。

注文商品と個数をPDAのタッチパネル上で選択・入力すれば、無線LANを通じてプリンターからレシートが2枚出力される。1枚は厨房での箱詰め用、もう1枚は会計用だ。PDAの入力操作は簡単で、また注文受けと箱詰めに分業が実現したため、商品受け渡しまでの待ち時間が短縮できた。同時に来店客とのコミュニケーションが活性化された。

PDAをクレードルに置けば、管理用PCを経由して売上データが本部に自動送信される。この集計結果が、売れ筋商品の分析にも役立っているという。

Profile

株式会社 ア・セラビ (店舗名 Patisserie BLEUGOAT)
<http://www.bleugoat.jp>

所在地

東京都品川区東五反田
 5-24-8

事業内容

洋菓子製造販売